



鳩中だより

川口市立鳩ヶ谷中学校

〒334-0002 川口市鳩ヶ谷本町4-8-5

TEL:048-281-1010

FAX:048-282-6631

H.P. <https://hatogaya-j-kawaguchi-saitama.edumap.jp>

学校教育目標：志高く！主体的に学び他者と協働する生徒の育成(知) 優しい心と豊かな感受性をもった生徒の育成(徳) 健康で安全な生活を自主的に営む生徒の育成(体)

生徒数 1年生169名 2年生143名 3年生201名 合計513名 令和6年 7月1日発行： 7月号

体験活動により実感を伴った学びへ

校長 佐久間 章匡

例年よりも梅雨入りが遅かったですが、気温や湿度の変化、そしてそれらの上昇に伴う熱中症予防に今まで以上に気をつける必要がある時期となりました。保護者、地域の皆様、どうぞご自愛いただくとともに、WBGT(暑さ指数)を注視いただき、子どもたちの健康維持と安全確保にご協力をお願いいたします。また、早いもので、まもなく令和6年度一学期の終了を迎えます。今学期の本校教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、6月は大きな行事が続きました。初めに6月12日～14日に実施した水上自然教室は、昨年度より一泊多い二泊三日で実施され、ほぼスケジュール通りにプログラムをこなすことができました。一日目「匠の里ウォークラリー」では、晴天の下班長を中心とした班別行動でチェックポイントを巡り、全班が無事に昼食場所へゴール。爽やかな疲れはご家庭で用意していただいたお弁当で吹き飛ばしました。初日の夜にはレク係が企画・運営した学級対抗のレク大会で大いに盛り上がりました。二日目「一ノ倉沢ハイキング」では、自然の家から湯槍曾駅まで歩き、火照った体をひんやりとした駅構内でクールダウン。電車でひと駅行った土合駅で下車。先輩の話や事前学習で調べて知っているモグラ階段を目の当たりにします。見上げると明るい点のように見える上階。クラスごとに一歩ずつ階段を数えながら登りました。土合駅からはいよいよハイキングの本番です。登山口で職員の方々に挨拶をしつつ、一ノ倉沢を目指します。すれ違うハイカーの方々に「こんにちは」と声をかけながら、緑深い大自然の中を歩きます。1時間30分位歩いたところでいよいよゴールの一ノ倉沢に到着です。気持ちのよい天気の下、清々しい気持ちでお弁当を食べました。沢の雪解け水は冷たく、多くの生徒がペットボトルを冷やして飲みました。二日目の夜は「キャンドルファイヤーと決意表明」。実行委員を中心にみんなで厳かな雰囲気を作り出し、全員がキャンドルの炎に決意表明です。一人一人が近い将来、遠い将来、様々な目標や夢を語りました。二泊三日という短い期間で日に日に成長を遂げ、77期生の水上スローガン「進取果敢～自ら行動する77期～」に大きく近づくことができたものと確信しています。



次に6月18日(火)からスタートした「学校総合体育大会」では、雨天順延の競技があったものの水泳・陸上以外の競技はすべて実施することができました。本校が参加した競技は野球、女子ソフトボール、サッカー、男女バスケットボール、男女テニス、女子バレーボール、男女卓球、剣道(個人)、硬式テニス(個人)です。3年生にとって最後の大会が開催されたこと、2年以上積み上げてきた練習の成果を発揮できる舞台が用意されたことに感謝です。今年も私は学校代表として、ほぼ全ての競技の応援に行かせてもらいました。その際、試合に出場している生徒も、出場してい

ない生徒も、その誰もが一生懸命に戦っていたことが一番印象的でした。懸命な姿は本当に美しく、人々に感動を与えます。今日まで教育目標の「志高く！」の精神のもと、初志を忘れずに目標に向かって最後までやり抜いた全員に拍手を送ります。この最後の大会となる先輩たちの懸命な姿は、きっと後輩たちの大きな目標となったことに違いありません。部活動の伝統、先輩の想いは後輩へと確実に継承されと感じました。

終わりに、7月19日(金)で令和6年度第一学期が終了し、43日間の夏季休業に入ります。また、今年度も夏季休業中にサマースクール(8/27～8/29)を実施いたしますが、今回からこのサマースクールは「出席を要する日」とするため、登校できない場合は欠席扱いとなりますのでご注意ください。お子様が元気に2学期のスタートを切るために、「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、規則正しい生活習慣を心がけるよう、ご家庭においてもご指導いただけますと幸いです。一学期間本当にありがとうございました。二学期の本校の教育活動にも是非、ご期待ください。

7月・8月の予定

7/1	月		18	木	学年会・大掃除40分×4時間特別日課
2	火	中央委員会 全校朝礼 学総(陸上、水泳)	19	金	終業式 職員会議(5)ふれあいデー
3	水	専門委員会 学総(陸上、水泳)水563412	20	土	
4	木		21	日	須賀神社例祭(神輿巡行)
5	金	生徒集会 漢字検定	22	月	水上自然教室(6組)
6	土		23	火	水上自然教室(6組)
7	日		24	水	教育課程研究協議会(オンライン)
8	月		25	木	
9	火	(期末短縮日課)文化部発表会56限	26	金	
10	水	県代表者会議 あいさつ運動(期末短縮日課)	27	土	
11	木	プラネタリウム6組(期末短縮日課)	28	日	
12	金	授業参観・保護者会(3年進路説明会)	29	月	
13	土		30	火	受水槽清掃8:30～断水あり
14	日		31	水	
15	月	海の日	8/27	水	サマースクール
16	火	非行防止教室56限 給食最終日	28	水	サマースクール 防災リーダー育成講習会(1年)
17	水	学年内授業3時間	29	水	サマースクール 体育祭結団式

9/2(月) 始業式・引き渡し訓練 9/3(火) 校長会テスト(3年) 9/12(木) 壮行会
 9/14(土) ~新人戦 9/18(水)~20(金) 3時間授業(給食なし)

鳩ヶ谷中生の活躍

6月17日から川口市学校総合体育大会が開催されました。以下は、各部の大会結果です。なお、個人戦や個人競技は一部入賞生徒のみ掲載いたします。

運動部にとっては、本大会が集大成となる大会でした。3年生はもちろんのこと、1・2年生も、部活動で学んだことを日々の学校生活に活かしてほしいと思います。

<女子バスケ>

vs 北中 70-65 勝利
 vs 芝東中 61-54 勝利
 vs 東中 56-71 惜敗



<男子バスケ>

vs 元郷中 51-56 惜敗

<サッカー>

2回戦 vs 榛松中 5-3 勝利
 準々決勝 vs 西中 0-9 ベスト8

<野球>

1回戦 vs 安行中 3-4 惜敗

<男子卓球>

団体戦 予選リーグ 3位
 (勝利:岸川中 惜敗:戸塚西中、領家中)

個人戦 シングルス 小熊ベスト16
 ダブルス 大越・長瀬 ベスト16

<女子卓球>

団体 予選リーグ2位
 (vs 幸並 惜敗、vs 青木 勝利、vs 北 勝利、vs 岸川 勝利)
 決勝トーナメント1回戦 vs 南中 0-3
 順位トーナメント vs 幸並中 3-1 勝利 第8位

個人 シングルス 宮地ベスト8
 ダブルス 佐藤・武藤、浅見・高橋 ベスト16

<剣道>

個人戦 菅原 2回戦 vs 十二月田 惜敗
 磯川 2回戦 vs 戸塚西 惜敗

<バレーボール>

1回戦 vs 幸並中 2-0 勝利
 2回戦 vs 仲町中 0-2 惜敗



<女子ソフトテニス>

団体戦 予選リーグ2位
 決勝トーナメント vs 東 惜敗
 下級生大会 田尻・佐藤(遙)ペア 第3位



<男子ソフトテニス>

団体戦
 予選リーグ
 vs 在家中 3-0 勝利
 vs 八幡木中 2-1 勝利
 vs 南中 2-1 勝利
 予選リーグ1位通過

決勝トーナメント

2回戦 vs 岸川中 2-1 勝利
 決勝リーグ 4位(県大会出場)

個人戦 田島・佐藤ペア 第11位(県大会出場)
 下級生大会 古明地・鈴木ペア 川口市優勝
 熊谷・加藤ペア 準優勝

<ソフトボール>

vs 在家中 11-1 勝利
 vs 青木中 14-11 勝利
 vs 南中 10-9 勝利 川口市優勝(県大会出場)

<硬式テニス>

鈴木 1回戦敗退、野口 2回戦敗退、鹿渡 2回戦敗退

参加生徒全ての健闘をたたえます！

SNSでの情報漏洩トラブル

SNSの普及により情報を発信することも情報を取得することも容易になりました。しかし、誰しものが利用できるからこそ、取り返しのつかない事態に陥ることがあります。

情報の流出による2次被害

Aさんのお家に遊びに行ったBさん。
AさんとBさんは写真をたくさん撮りました。

Bさんは家に帰った後、Aさんと撮った写真をSNSにアップロードしました。数日後、BさんはAさんから最近家の周辺をうろつく不審者を見かけることや自身のSNSへ外部からログインを試みる形跡があると相談を受けました。



うろついていた不審者はSNSでBさんがアップロードした写真を見て好意を抱き、写真の背景にうつる景色や住所から場所を特定したのです。

また、写真の背景にはAさんがSNSへのログイン情報を忘れぬようにメモしていた紙が写りこんでいました。そのため、写真を見た人がAさんのアカウントへログインを試みていたのです。

不審者の件は警察へ報告、ログイン情報の件は情報を変更することで大事には至りませんでした。



投稿による被害や影響を想像できていれば...

個人情報や個人情報を特定できるものを誰でも見られる場所に置いておくことは危険です。ただし、どんなに注意していても、中には映り込んでしまうものがあります。今回のケースにおいては、ログイン情報を記載したメモは机の引き出しに保管して隠しておくことができます。しかし、電柱に書かれた住所はカーテンで遮ることはできませんが、書かれていること自体は隠しようがありません。

投稿した本人ではなく、一緒に写っている人に影響を及ぼしたり被害を与えてしまうことがあります。写真を撮るときの注意、アップロードする際の注意が必要です。



思い出に残したい、誰かに見てもらいたい、そのような気持ちは誰しものが持ち合わせています。しかし、だからといって注意なく写真をアップロードしてはいけません。個人情報が含まれていて、自身や他者を被害にあわせてしまう可能性があります。写真をアップロードする前に、どんなものが写っているか、写っていたら困るものはないか、アップロードした後、どのようなことが起こるのか想像し、時には写真をアップロードすることを止めるという正しい判断ができる力を身につけましょう。

不適切な行為による炎上

私たちは、社会の一員として他人に迷惑をかけない、ウソをつかないなど、当たり前を守るべき価値観を求められます。マナーやルール、倫理、道徳、モラルが該当します。この価値観はわたしたちが生きているこの世界だけでなく、インターネット上でも同じように求められます。

モラルや倫理観の欠如



とある人気Youtuberがある企画を動画にしました。その企画は食べ物を友人のお風呂にいっぱいになるまで敷き詰めるといった企画でした。

動画内では敷き詰められた食べ物を食べる様子が映し出されましたが、完食した姿は映されていません。その後の食べ物の行方は本人たちしかわからない状態です。



実際の動画は100万回再生され、数字が示すように注目された動画となっています。しかし、動画投稿直後から食べ物を粗末にする行動に批判が集まりました。



他のYoutuberが自身のチャンネルで批判する動画をアップロードしたり、各報道機関が取り上げニュースにもなりました。

本人たちからの弁解もなく...

どういった意図で企画を行ったかはわかりません。倫理観がなかったことは考えづらいですが、倫理観に反していることを逆手にとって再生回数を伸ばすために行った可能性もあります。結果的に再生回数は伸びていますが、視聴者の反応は真逆の結果となりました。



食べ物を粗末にする事例は他にもよく見かけます。面白おかしく感じる人々がいる反面、必ず不快に感じる人々や批判する人々があります。



マナーやルール、倫理、道徳、モラルに関する話題は特に注意が必要です。多様性という言葉が示すように人々の数だけ考え方がある一方で、社会の常識として共通認識化しているものがあります。認識から外れるものは慎重に取り扱う必要があります。加えて、何かを主張する際、意図していることが、そのまま相手に伝わらない可能性を秘めています。情報を発信する際は、内容面での注意、表現面での注意、どちらも注意しましょう。